

6月22日に開催された「りんご防除予察会議」の内容についてご連絡いたします。

特別栽培

定期防除 第8回防除について

散布量：全体系 10a当り 550㍓

【特別栽培1型・2型共通】

アビオンE	2,000倍	展着	1,000㍓あたり500ml
①ダニサラバフロアブル	1,000倍	ダニ	1,000㍓あたり1㍓
②パスポート顆粒水和剤	1,000倍	殺菌	1,000㍓あたり1kg
カルスパ	1,000倍	石灰	1,000㍓あたり1kg

散布期間：6月26日～6月30日

※7月は散布間隔が15日間隔となるため、固着性展着剤アビオンE2,000倍を必ず加用をしてください。加用することで薬剤の効果維持を保つことが期待できます。加用する場合は最初に入れて下さい。

一般栽培

定期防除 第8回防除について

散布量：全体系 10a当り 550㍓

【一般体系】

①ダニサラバフロアブル	1,000倍	ダニ	1,000㍓あたり1㍓
②パスポート顆粒水和剤	1,000倍	殺菌	1,000㍓あたり1kg
③スミチオン水和剤40	1,000倍	殺虫	1,000㍓あたり1kg

散布期間：6月26日～6月30日

※長雨が懸念される場合は、対策としてアビオンE2,000倍の加用を検討しましょう。

一般栽培

定期防除 第9回防除について

散布量：全体系 10a当り 550㍓

【一般体系】

- ① サイアノックス水和剤 1,000倍 殺虫 1,000㍓あたり1kg
- ② オキシラン水和剤 500倍 殺菌 1,000㍓あたり2kg
- ③ ユニックス顆粒水和剤 47,2,000倍 殺菌 1,000㍓あたり500g

散布期間：7月6日～7月10日

※近年、褐斑病の発生が見られない園地ではユニックス顆粒水和剤 47 を省略できます。その際はカルスパの混用を検討してください。

今回の防除ポイント

●管内のダニの発生が確認されてきております。ダニサラバフロアブルは特に成虫に対して効果発現は遅くなる傾向の薬剤なので発生密度が上がる前に、遅れずに防除をしましょう。

●パスポート顆粒水和剤の収穫前規制が45日となっております。

「紅ロマン」の作付がある園地では収穫前規制に注意が必要です。

今年度産は収穫期が早まる可能性があります。「紅ロマン」を含む、お盆前に収穫する品種には使用しないでください。

例) 7月1日散布で8月15日から収穫可能です。

次回予察会議：令和5年7月7日（金）

※ 農作業事故には十分注意し作業を行ってください。



JAいわて中央 紫波：TEL676-3490 矢巾：TEL697-6211
都南：TEL638-0011 盛岡：TEL656-3700 本所：TEL673-7485